

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 軍用地問題（収用、賃貸、解除保証）3

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43640">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43640</a>

調查報告

(回送番号 2218) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) <b>秘</b> 無期限	符号表示 略 平 第 211 号	※ 総第 03 144 号 ※ 昭和 年 月 日 時 分 秒 45.10.3 18.47
大至急・至急・普通・LTF		※ 発電係

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米オ一課長	主管局部課(室)名 アメリカ局北米オ一課 起案 昭和45年10月3日 起案者 安藤 電話番号 448
---	-------------------------------	---

協賛先  
米保課長  
全米課長

在 沖繩 高嶺 臨時代理大使 代理  
総領事 代理

電 在 大使 臨時代理大使 代理  
報 総領事 代理

件名 防衛施設庁及び法務省の施設・区域・関係、  
調査団派遣

1. 施設・区域の境界状況、施設・区域  
の利用状況等の予備的調査のため、  
防衛施設庁調査団(団長 鋼崎  
施設調査官等総計17名)は8日から  
28日まで貴地を訪問する。右調査団

(※印内は電信機密)

(昭和四二七一改正)

GB-1

は調整班(4名)、北部班(2名)、中部  
1班(2名)、同2班(2名)、同3班(2名)、  
南部班(2名)、水域班(1名)、資料班  
(2名)からなり、調整班のみが8日  
[redacted] 夫及着  
[redacted] 他班は14日に当地港の  
予定であり、実際に基地の立入りを  
調整班が貴地表部及び沿岸沖繩軍務局と共に事前に米側と協定  
するのは14日以降各班により行な  
う。(貴地着7分後に追電する)  
[redacted]  
[redacted]  
[redacted]  
一行の滞在中の運搬手段につ  
ては同調査団にて借りあげることに  
しているが、空港出迎え、宿泊予約等  
なるべく便宜供与ありたい。  
2. 法務省 枇杷田民事局オ一課  
長ほか2名及び対策庁担当参事官

GB-3

外務省

代送  
原

字  
済

計4名の調査団が8日から17日まで貴地を訪問する。

右調査団は臨時土地調査<sup>班</sup>との連絡が主たる任務であるが、若干の米軍基地へ立ち入り(施設等調査団と同行の予定)、今後の土地調査の参考とするため、米側が測量の際に使用した基準点等を確認することとなり、この点で米側との調整を要するので前記<sup>班</sup>調整~~班~~の作業の際はこの点も含め米側と協議した。

(なお、本件調査団については、対策庁沖繩事務局法務課<sup>課長</sup>睦地係長が便宜供与を担っている)

3. 米側に対しては、9月中旬概要を説明し、さらに2日在京米大使館及び在日米軍を通じ、本件調査団の目的構成、視察基地等詳細説明すむが、米側の内部連絡不十分のため受け入れ体制がなく、8日出発を12日まで

延期は~~た~~と要請越えている。

在京米大使館<sup>に</sup>

この点~~が~~については、8日に米側が~~7月~~調整を~~行~~と~~な~~り、8日及び9日~~は~~~~米側~~~~が~~~~主~~~~たる~~~~調査~~~~団~~~~の~~~~活動~~~~日~~

対策庁沖繩事務局、琉政側との打合せが大半となるが、米側との打合せは~~何~~も~~も~~12日以降となる

とのラインで説明し、同大使館も右の~~予定~~~~を~~~~針~~~~目~~と~~し~~て~~進~~め~~る~~が、~~米~~側~~も~~米~~軍~~と~~直~~接~~交~~渉~~す~~余地~~が~~ある~~こと~~と~~認~~め~~ら~~れた~~こと~~と~~認~~め~~ら~~れた。

ついては、貴地に~~お~~いても念のため前述の~~取~~扱~~方~~案~~と~~を説明の上、~~米~~側~~の~~調査~~団~~が~~予~~定~~ど~~おり8日に~~出~~発~~す~~ること

につき米側の了解を~~得~~て~~お~~く~~こと~~と~~認~~め~~ら~~れた~~こと~~と~~認~~め~~ら~~れた。  
(関係資料送付済)